

8月4日～8日に福井県大野市で実施された「～磨き輝かそう大野の宝～越前おおの観光プロデュースコンテスト 2018」において、2年生のチーム「総合ビジネス・マーケティングLab」が高校生の部で最優秀賞を受賞しました。

このコンテストは、全国の高校生、大学生、専門学校生の若く柔軟な視点で、交流人口の拡大による地方創生に取り組み大野市を中心とした観光提案を「よそ者」視点で募集するもので、応募された提案は大野市の観光施策や事業企画に反映することを目的としています。

高校の部の募集テーマは 20 代女性をターゲットに「大野市の観光客数を増やすための取り組み」を考えるもので、一次審査通過後、4日から7日まで現地調査をし、8日にプレゼンテーション審査に臨みました。

越前おおの観光プロデュースコンテストの提案プランの概要

神奈川（南関東）に暮らす 20 代女性のうち社会人をターゲットとし、「仕事の忙しさや都会での生活の疲れを、週末に気軽に大野市に行き、リフレッシュしてくる旅」。具体的には、大野市でできるコトづくり、様々な体験をするもので、大野市には、神社作法体験やそば打ち体験など多くのコトづくりができ、多くの体験から教養を身に付けたり、心のリフレッシュをすることができる。そして、旅行後には大野市の人との結びつきを大事にし、「また来たい」、「他の人にも紹介したい」という気持ちになり、大野市のアンバサダーとなるというもの。



七間朝市体験



人力車体験（越前こびし組）



チーム
「総合ビジネス・マーケティングLab」